

国分寺市議会だより



市議会HP

NO. 252

令和7年5月1日



第46回こくぶんじ写真コンクール 国分寺市議会議長賞 受賞作品「これからよろしくね」 撮影者「めり」さん

令和7年第1回定例会 全28議案を議決 令和7年度予算を可決

主な内容

2面 審議結果／3面 日曜議会・シリーズ国分寺市議会／4面～各委員会における質疑／6面～ 一般会計予算議案に対する討論／8面～ 代表質問／10面 災害対応訓練

令和7年1月より
住所が
変わりました

発行・編集／国分寺市議会
〒185-8501 国分寺市泉町二丁目2番18号
☎042-325-0111(代) ☎042-327-1426

日曜議会を開催しました

2月21日（金）に発表された市長の施政方針※1に対する各会派等からの代表質問※2を2月23日（日）に行いました。



当日の様子は、市議会ホームページの録画配信ページから6月2日（月）までご覧になれます。



平日にお仕事などで傍聴に来られない方にも、市議会を傍聴していただけるよう、第1回定例会の本会議のうち1日を日曜日に開催しています。

用語解説

※1 施政方針

市長が次年度に向けた市政運営の基本姿勢を示すとともに、今後取り組むべき重点方針を、第1回定例会初日の本会議で表明するもの

※2 代表質問

市長の施政方針に対し、各会派の代表者が一人ずつ、1時間の持ち時間（無会派の方は総じて1時間）において、表明された市政運営や取組方針等の考えに関する確認や質問を行うこと



当日は、親子傍聴席を含め100名を超える多くの方に傍聴いただきました



シリーズ国分寺市議会「議事堂とは」

No.25

国分寺市役所の入り口に、国分寺市役所の表記と併せて、国分寺市議会議事堂と表記があります。この議事堂とは、国分寺市議会の活動の中心となる施設を指します。具体的には、国分寺市役所の5階にある議場、委員会室、傍聴席、議長室、議員控室、議会図書室、議会事務局の執務室などの施設で構成されています。

「議場」は本会議が開かれる会議場で、議長席、議員席、市長をはじめとする理事者席などがあり、議案等の審議や一般質問などを行います。

「委員会室」では、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会などを開催し、議案等の審査や議会運営に

関する事項の協議などを行います。

議場及び委員会室にはいずれも「傍聴席」があります。議場の傍聴席は50席あり、一般席、車椅子席のほかに、12歳以下のお子さま連れの方が利用できる親子傍聴席があります。

「議長室」は、議会を代表する議長が様々な事務等を行う執務室です。

「議員控室」は、議員同士での話し合いや議員活動のための調査研究を行う場所です。

このほかに、議員の調査研究等に資するための「議会図書室」や、議会の運営や事務を担う「議会事務局の執務室」などがあります。

議事堂のある国分寺市役所の5階

には木漏れ日テラスがあります。都立武蔵国分寺公園の緑を眺めることができ、晴れた日には都心部まで視界が広がっています。

ぜひ新しい国分寺市議会議事堂にお越しいただき、議会を傍聴してみてください。





各委員会における質疑など

委員会に付託された議案などを審査し、その結果を本会議に報告しました。その一部などを紹介します。



総務委員会

- ・育児休業等の取得により生じる常勤職員の欠員について、代替職員を積極的に配置するため、職員の定数を増員する条例改正
- ・育児・介護休業法の改正に伴い、職員の勤務環境の整備等を行うための条例改正

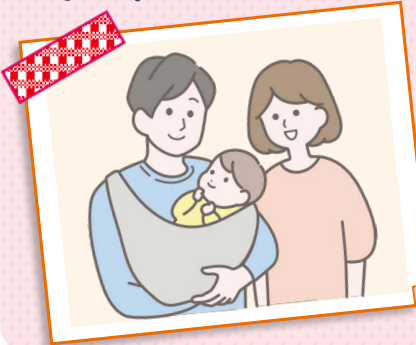
などを審査しました。

【議案の審査】

■議案第12号 国分寺市職員定数条例の一部を改正する条例について

問 常勤職員の定数を20人増やすということだが、その考え方は？

答 例年、育児休業等の取得による休職者数は20人前後で推移している。休業等の前段である産前産後の休養期間や病気休暇の段階で、現在の取得状況も勘案して必要に応じて早期に代替職員を配置できるようにしていきたい。



■議案第13号 職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

問 今回の育児・介護休業法の改正により、3歳未満の子を養育する労働者がテレワークを選択できるよう措置を講じることが、事業主の努力義務となる。市としてはどう考えるのか？

答 地方公共団体に向けての通達等は出ていないが、民間企業でそのような流れがあることは把握している。市職員の働き方においてどのように導入できるかは、まだ研究する余地があると考えている。

■ほか4件の議案を審査

【報告事項】

・国分寺市立教育センター及び国分寺市立男女平等推進センターの効果的な運営方法の検討について など

厚生文教委員会

- ・介護保険事務に要する経費と保険給付費のうち、契約差金や不用見込額の減額補正
- ・介護保険法に基づく事業を実施する地域包括支援センターの人員配置・運営等について、基準となる国の省令が改正されたことに伴う条例改正

などを審査しました。

【議案の審査】

■議案第9号 令和6年度国分寺市介護保険特別会計補正予算（第4号）

問 通所リハビリテーション利用者の送迎サービスに係る予算の減額補正の割合が大きいが、その理由は？

答 送迎サービスは市の独自事業として展開している。委託先2者のうち1者が令和6年11月に事業廃止をしたため、減額する。



■議案第19号 国分寺市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

問 地域包括支援センターの人材確保は難しいため、国では職員配置の基準を緩和する流れがあるが、本市における状況は？

答 現在、本市において職員の欠員は生じていない。ただし、職員の高齢化等により、将来的な不安がある。人材確保が厳しくなっている中でも安定的な運営がなされるよう、地域包括支援センター運営協議会に諮問し、対応を検討していく。

■ほか3件の議案を審査

【報告事項】

・令和7年度認可保育所入所申込状況について など

建設環境委員会

- ・機構改革に伴い、課の名称を変更するための条例改正
- ・建築物の省エネ対策における関係法令の改正に伴い、手数料の新設、一部廃止、額の見直し等を行うための条例改正

などを審査しました。

- ・市立公園を1件新設するための条例改正を審査するため、現地を視察しました。

【議案の審査】

■議案第23号 国分寺市事務手数料条例の一部を改正する条例について

問 今回の改正により、建築物エネルギー消費性能適合性判定に係る手数料の新設のほか、多くの項目で手数料額の見直し等が行われているが、手数料額は他市の動向も比較の上、妥当な金額を設定したということでしょうか？

答 手数料額は、広域的な観点から、東京都の手数料条例

に規定する額に合わせる形で設定している。

■議案第24号 国分寺市立公園条例の一部を改正する条例について

問 戸倉みんなの公園の駐輪スペースは、北側10台、南側6台ということだが、満車になった場合の対応について考えはあるか？

答 現在設置している駐輪スペース以外に駐輪スペースとして設定するところはないが、公園の利用状況を見ながら追加で設定するかも含めて検討したい。

■ほか3件の議案を審査

【報告事項】

・西国分寺駅北口駅前エリアの検討状況について など



現地視察の様子

公共施設等総合管理 特別委員会

- ・旧し尿処理施設用地及びストックヤード用地利活用基本計画
- ・オープンハウス等の実施について
- ・国分寺市旧庁舎等解体工事に関する進捗状況等について

などの報告を受けました。

【報告事項】

■公共施設マネジメントの運用について

問 旧し尿処理施設用地及びストックヤード用地利活用基本計画における新施設の駐車場に関する記載で、観光バス等も駐車可能な駐車場とあるが、具体的な駐車台数は？

答 具体的な駐車台数などについては、今後策定する実施設計の段階でお示しできるものと考えているが、新施設の駐車場については、通常の駐車場と

観光バス用の駐車場は兼用する形とすることが合理的と考える。

■旧庁舎用地の利活用について

問 複合公共施設の「運用に関する基本的な考え方」を定めるに当たって、市民等からの意見集約のために行うオープンハウスの実施方法で、3問の択一式アンケートにシールを貼って回答してもらうほか、各設問に対する自由回答には付せんを用いるということだが、自由回答をした場合はどのような扱いとなるのか？

答 令和10年度の供用開始に向けて前向きな議論を進めるべく、まずは、設定された3問に回答いただきたいと考えている。その上で、これまでの議論の経過を踏まえ、自由回答による御意見でその趣旨に合致するものは積極的に取り入れてもよいのではないかと考えている。



旧庁舎用地

新庁舎建設等特別委員会

- ・新庁舎建設事業が完了し、経費の支払いが完了するため、庁舎建設資金積立基金を廃止する条例について審査しました。
 - ・新庁舎建設事業の総括（完成した庁舎の仕様、事業収支など）について
- などの報告を受けました。

【議案の審査】

■議案第11号 国分寺市庁舎建設資金積立基金条例を廃止する条例について

問 廃止せずに基金を残すこともできる中で、廃止するという考えに至ったのはなぜか？

答 庁舎の建設が終わり、供用が開始されたことをもって、新庁舎建設事業は完了した。今後は学校やその他の公共施設のマネジメントに莫大な費用がかかることが見込まれるため、限られた財源を適切に振り分け、喫緊の課題に対応するための基金をしっかりと積み上げることが必要であると考えた。

問 庁舎の修繕費用の積立は行わないのか？

答 修繕費用は公共施設整備基金で対応するため、適切に積み増しをしていきたい。

【報告事項】

■国分寺市新庁舎建設事業総括について

問 新庁舎はDX推進やエネルギー対策の面で先進的な自治体モデルであるが、他自治体からの視察等の申込状況について教えてほしい。

答 環境省が主催する、環境に配慮した公共建築物に関するセミナーの事例に選ばれるなど、注目度は高い。他自治体からの視察の申し込みも多く、今後順次対応していく予定。



1階エントランス

補正予算審査特別委員会

一般会計予算を増額する議案を審査しました。

【議案の審査】

■議案第6号 専決処分について

問 専決処分により実施している住民税非課税世帯給付金等事業について、支援を必要とする世帯に申請していただきたいが、はがきで市から通知を行う場合、そのはがきが返送されたときはどう対応するのか？

答 一定の調査と勧奨通知を行うが、さらに工夫を考えたい。

■議案第7号 国分寺市一般会計補正予算（第11号）

問 定額減税補足給付金約1億1千万円補正減の理由は？

答 当初対象人数を国の算定式により算出したが、後日算定ツールにより改めて算出した結果、対象者数に差が生じたため補正減を行うものである。

問 障害児支援事業の在宅レスパイト・就労等支援業務委託料を補正減する理由は？

答 本事業は新規事業であり、当初の見込みより利用が慎重であったため補正減を行う。今後も本事業の周知に努めたい。

問 家庭用防災用品購入費補助金の補正に関し、本制度をどれだけの世帯が利用したのか？

答 令和5年度と6年度の2か年実施し、6,428世帯、市内6分の1程度の世帯が本制度を利用し家庭用防災用品の購入を行っていた。

■ほか2件の議案を審査



防災用品

予算特別委員会

令和7年度予算に必要な行政サービスが計画されているか確認するとともに、将来の健全財政を維持し、効率的・効果的な市政運営に資するものであるか評価し、予算議案を審査しました。

【特別委員会の設置】

令和7年度の一般会計及び4特別会計の予算議案の審査は、予算特別委員会（丸山哲平委員長、星いつろう副委員長。議長以外の21人で構成）を設置し、3月7日から17日までの7日間審査を行った。

【議案の審査】

■議案第1号 令和7年度国分寺市一般会計予算

【財政フレーム等の質疑】

問 令和12年度までの財政フレームでは、8年度以降歳出超過による財源不足を見込んでいる。今後の生産年齢人口の減傾向を踏まえ、これまでの収支均衡予算の維持が難しい状況が見込まれるがいかがか？

答 人口増加傾向は推計より継続し、税収の伸びが見込まれる一方で歳出の増見込みにより財源不足が見込まれるため、業務改革、効率化を図り、収支均衡を維持する行財政運営を考えていく必要がある。

問 公共施設整備基金は不測の事態に備えて残高20億円を維持していく考えが示されているが、旧庁舎用地利活用事業で18億円活用する予定もある。維持目標の公共施設整備基金残高の額を引き上げてはどうか？

答 この間建設費が上昇している状況を加味していく必要性は認識しているが、財政調整基金との見合いを踏まえ、今後の基金の見直しを検討していきたい。

【歳入の主な質疑】

問 ストックヤードの閉鎖に伴いリサイクル家具等売払収入が減額となっているが、今後の家具等再利用はどうなるのか？

答 （仮称）リサイクルセンターが開設されるまでの間、リサイクル家具販売は一時中止する。その間は、粗大ごみとなる前段で再利用のマッチングをするようなサービスを検討したい。

【人件費の主な質疑】

問 今議会に職員定数を20人増やす議案が提出されている。令和7年度の採用試験で20人プラスして採用するというのか？

答 今回の定数増は育児休業等で職員が休業に入った段階から代替の職員を配置できるようにするものであり、採用人数と今回の定数増は一致するものではない。

【歳出の主な質疑】

問 休日の中学校部活動が令和7年度より一部の種目において地域団体に委託される。どの種目を委託し、コーディネーターは何名予定されているのか？また各種大会へ出場できるのか？地域移行に当たっては、しっかり理解を得るとともに、部費が払えず部活をあきらめる生徒がでないよう願う。

答 野球と吹奏楽・合唱を委託し、部活動コーディネーターはスポーツの団体、文化芸術活動の団体等から7名を予定している。大会への出場に関しては中体連の大会に地域移行団体が登録し出場している実績がある。

問 重層的支援体制整備事業の一つである福祉の総合相談窓口「丸っとふくまど」に関し、来年度の展開は？

答 現在週1回の市役所窓口と空き家等を使った出張窓口がある。今後はさらに市内の様々な相談支援機関とも連携する方向で進めていきたい。

問 障害者等の移動支援事業に関し、通学・通所での利用状況を踏まえ、時間数の考えは？

答 本事業は余暇活動支援を目的に開始したもので、通学・通所の時間数に関しては、他の手段の状況と合わせて考えたい。

問 4月から東部、西部地区に加え、中部地区に新たに開設される拠点親子ひろばの準備状況は？

答 令和7年4月にいずみプラザ内に中部地区拠点親子ひろば「いずみひろば」を開設する。現在、年間の講座、イベント等の計画調整を進めている。

問 新しく始まる未就園児の定期的な預かり事業の内容は？

答 保育所、幼稚園を利用していないゼロから2歳児を対象として、週1、2回定期的に通っていただき、お子さんの様々な発達を促すなど育ちの支援を行う事業である。

問 貯めたポイントで電子マネー等の特典を獲得できる健康ポイントアプリ導入事業は市民の健康行動を促すことに寄与する。より多くの市民に登録いただくよう周知いただきたい。

答 チラシ、ポスターに加えて市報、ホームページ等様々なツールで周知するとともに、若い年代から高齢者まで幅広く市民に対して全庁連携して周知を図ってきたい。



丸っとふくまどキャラクター「つみとり」

問 地域バス運賃が4月1日から100円から200円に改定される。市民の理解が進むよう丁寧に説明すべきであるがいかがか？

答 市報、ホームページ等可能な方法を用いて周知を図りたい。

問 平成31年作成のハザードマップが更新される。作成部数、配布先は？今後、国分寺市防災アプリとの連動を検討願う。

答 ハザードマップは10万部作成し、全戸配布を行う。その後転入者へ配付を行う。

■議案第2号 令和7年度国分寺市国民健康保険特別会計予算

問 医療費適正化支援事業委託料が令和6年度と比較して減額となった理由は？

答 これまで単年度で契約を行っていたものを、債務負担行為で複数年度の契約に変更したことにより、令和6年度と比較して5年間で約2,600万円削減することができたものである。

■議案第3号 令和7年度国分寺市介護保険特別会計予算

問 訪問介護事業所を支える新たな取組として、人材確保に係る費用や電動アシスト自転車等購入の移動支援補助を東京都が予定している。事業所がこの補助を活用できるよう周知願う。

答 的確に東京都の制度の情報を収集・把握し、補助を活用できるよう展開していきたい。

■そのほか議案第4号 令和7年度国分寺市後期高齢者医療特別会計予算、議案第5号 令和7年度国分寺市下水道事業会計予算を審査

問う

予算を

一般会計予算議案に対する討論【要旨】

各会派等が、一定のスペースで自由にまとめたものを掲載しています。

3月25日の本会議で令和7年度一般会計予算議案に対する表決に先だち、各会派等を代表して賛成・反対の討論が行われました。

紙面の都合上、実際の討論と異なる順番で掲載しています。自由民主党国分寺、立憲・市民フォーラム、国分寺・生活者ネットワーク、公明党、無会派（グリーンな国分寺）、無会派（れいわ新選組）、無会派（日本維新の会）、無会派（日本共産党国分寺市議団）、無会派の順で行いました。

録画配信はこちらから
(6月2日まで)

賛成

中長期の視点を持って、更なる行財政改革を

令和7年度の一般会計予算総額は、前年度に対し30億9,722万8千円減の605億6,408万9千円となりました。新庁舎建設事業における工事請負費等の減を除けば過去最高の予算規模であります。基金については当初予算における財政調整基金からの取り崩しはなく、公共施設整備基金からなど必要最低限の取り崩しにとどめています。基金の取り崩しに依存しない、収支均衡型の財政体質を維持する姿勢は高く評価できます。今後も基金の計画的な積み増しを行うことで、有事にも対応できる弾力性を備えていただくよう求めます。国分寺市の人口は増加傾向が続いており、歳入の根幹である市税収入は全体で10億8,638万9千円増の266億2,417万2千円を見込んでおりますが、医療・介護・子育て支援等の経費である社会保障費の増大を受けて、歳出もまた、年々増加の一途をたどっています。今後、生産年齢人口の減少によって市税収入が減少に転じる時期が来ると予測されています。国分寺市では井澤市長の下、財政健全化を着実に進められてきました。中長期の視点を持って、

更なる行財政改革の推進を求めます。「子どもを育み学びがつながるまち」では、認可保育所等への入所が待機となった児童やその保護者を対象に、既存の保育所を活用した定期利用保育とベビーシッターを利用した際の利用料助成が新たな事業として実施されること、子ども達の学習環境充実のための小中学校の施設整備、のびやかに過ごせる学童保育所の拡充など、強化している点を高く評価します。「活気あふれる成長のまち」では、アニメの魅力を活用した地域活性化事業が予定されています。タツノコプロのアニメキャラクターのぶんバスラッピングや、商店会と連携したスタンプラリーなど、市内事業者を巻き込んだ一大イベントとして、大いに盛り上がると思います。「自分らしくいきいき暮らせるまち」では、健康ポイントアプリが導入されます。健康づくりにかかる活動をインセンティブ化することで、市民の健康行動を促すことが期待されますので、たくさんの方に活用していただきたいと思います。「安全・安心で快適なまち」では、住まい

鳥居 あかね

自由民主党国分寺

(賛成 6 人)

鳥居 あかね	対馬 ふみあき
森田 たかし	丸山 哲平
尾沢 しゅう	新海 栄一

の防犯用品購入費の補助を創設されたことは、特筆すべき点であると考えます。安全な生活環境を確保するために、住まいの防犯対策を強化することはとても重要だと考えます。「未来につながる持続可能なまち」では、恋ヶ窪駅周辺のにぎわい創出について、旧庁舎用地の利活用はとりわけ市民の関心の高い事業となっています。未来につながる事業者選定を求めます。また、市民の利便性向上と行政業務の効率化のため、デジタル時代に即した行政サービスが求められています。新庁舎移転に伴うデジタル行政の推進を高く評価いたします。このほか、西国分寺駅北口駅前エリアの整備、国分寺駅南口の再整備、都市農業の振興、インクルーシブな視点での黒鐘公園の整備、ぶんバスの持続可能な運営等、多岐にわたる事業が期待されます。着実に、適切に実行されることを求めて、賛成討論といたします。

賛成

限られた予算を有効に使い最大のサービスを

令和7年度国分寺市一般会計予算については**予算規模605億6,408万9千円**で前年度から31億円減だが市庁舎の建設工事の皆減を除くと過去最大規模となった。人件費や扶助費の増加に加えエネルギーや食料品等の物価高騰やふるさと納税による多額の市税流出が予想される厳しい状況にあっても**財政調整基金を取り崩すことのない収支均衡予算を編成したことは一定評価する**。昨年度は市制施行60周年や新庁舎の移転など大きな事業があった。今年度は第2次国分寺市総合ビジョンが始まり**次のステージへの第一歩となる節目の年**である。全国的には少子高齢化が進行しているが当市においては**ゆるやかな人口増加が引き続き見込まれる**。しかしながら確実に生産年齢人口の減少が見込まれる中**先行きの不透明感は払拭できず予断の許されない状況が続くことは必至だ**。予算全体としては財政フレーム上では基金の取り崩しがあっても**財政調整基金30億、公共施設整備基金20億は堅持される見込み**であるが災害

等予測のつかない事態が起こりうる昨今は**引き続きの警戒が必要だ**。加えて**金利上昇の局面**に入り、**市債の償還額も増えているなか、基金残高と地方債残高を常に念頭に置きつつバランスの取れた資金運用を**求める。今後、**旧庁舎用地での複合公共施設と民間施設の建設やリサイクルセンターの建設**などの大型事業が予定されているが近年他自治体では人件費や資材の高騰による**入札不調**が相次いでいる。このことを他山の石として当市としては着実に建設が進むように希望する。引き続き**経常収支比率が高止まりしている中、限られた予算をいかに有効かつ効果的に使うか各自治体の真価が問われている**。新庁舎への移転をプラスにとらえ、**最小の予算で最大のサービスが市民に提供できるように**期待している。**個別事業については、1.GIGAタブレット端末が共同購入で9000万円減額**されたことは評価する。今後有効な活用を。2.**包括管理委託**についてはそのことで修理や改修が遅くならないよう

及川 妙子

立憲・市民フォーラム

(賛成 4 人)

だて 淳一郎	星 いづる
及川 妙子	皆川 りうこ

に。3.**中学校部活の地域移行**は円滑に進むように。4.**国分寺市の歌のレコード**残について有効な販売や活用を。5.**市長へのメール**の返信はメールでできるように。6.**戸籍へのふりがな**記載はHP上での市民への周知を。7.**要配慮者の個別避難計画**は当事者団体とも情報共有して進めて。8.**児童発達支援事業所へつくしんぼ**は情報提供や研修会開催などでリーダーシップ発揮を。9.**ファミサポ**はデジタル化を求める声や報酬に課題があるので検討を。10.**保育所の待機児童**については保留者も含めてより**多くの選択肢**を。11.**自殺対策**は相談窓口の充実やゲートキーパー養成講座の対象拡大を。12.**子宮頸がんワクチン**は包括的性教育も合わせて実施を。13.**PFAS**は水の安全性の観点からさらに踏み込んだ対応を。14.**ぶんバス**については市民説明会での意見が文書で伝わっておらず200円の根拠もあいまい。今からでも**市民に丁寧に説明を**。

賛成

すべての取り組みにゼロカーボンの視点を

①小中学校などの公共施設の電力を**再生可能エネルギー**に切り替える試み、②**断熱窓**の改修工事の助成金、③**エッセンシャルワーカー**（ごみ収集作業員など）へ**空調服**の調達などがスタートする。**地球沸騰化**のなか、温室効果ガスを大幅に減らす気候危機対策を期待したい。課題①災害時の避難所では**LGBTQ+**が差別されることのないよう、ニーズ把握と配慮を。課題②2011年の原発事故から継続してきた空間放射線量の測定を打ち切るのは残念。測定器の

鈴木 ちひろ

無会派 (グリーンな国分寺)

(賛成 1 人)

鈴木 ちひろ

貸出しは継続し、市民の不安に寄りそうべき。課題③「**市長への手紙**」は市長が返信すべき。

賛成

市税収入過去最高！物価高の地域にお力ネを

市は**市債**をこの20年減らし続けてきた。「借金」というと聞こえが悪いが、本当は**必要な投資**だ。**国の緊縮財政**への方針転換によってあきらめて来た事業だ。低金利の今こそ**積極的に借入**を行い、**支出や給付、投資を増やすべき**だ。例えば、**滞納者支援、非正規市職員への退職手当創設、いじめ防止に新モデル導入、生活保護の周知、高齢者や障がい者等住宅弱者の賃貸保証、ぶんバス値上撤回、カーブミラー設置推進、PFAS対策**などだ。特に**市長が自ら答弁した商品券発**

高野 ふみお

無会派 (れいわ新選組)

(賛成 1 人)

高野 ふみお

行など物価高対策として**史上最高税収の市民還元策**の速やかな実施を求め、賛成とする。

賛成

中長期的視点の財政運営と市民の声を大切に

一般会計予算は605億6,408万9千円となり、新庁舎建設事業費を除くと過去最大となった。物価高騰の続く中、ひとり親世帯や単身高齢者、非正規雇用の女性等社会的に弱い立場に置かれる市民生活を把握し、必要な支援を講じるよう求める。今後扶助費は増加し続ける見込みであり、学校施設の維持管理等の大型事業にも多額を要する。地方債借入れの際には個々の事業を精査し慎重に見極めていくとのことだが、近年の金利変動も大きく、進行管理と見える化が重要。単年度では収支均衡となった一方、長期的には令和12年度の基金残高は約56億円にまで減少すると推計され、市債未償還額はさらに増加すると考えられる。基金と地方債のバランスに考慮した財政運営を求める。

●1月に新庁舎供用が開始した。様々に機能強化した庁舎の特徴を最大限に生かした取組みと検証が重要。市民サービスの向上に資する実践と、働きやすい職場環境の整備を●**市民活動団体支援**では、提案型協働事業に手があがらなかったことが残念。意欲のある市民団体との協働

は市にとっても有益。事前相談等が全て平日日中であることなど申請の仕組みの課題の改善を●**医療的ケア児**増加に伴い、市立保育園での看護師配置の費用が増額。学童保育所でも新規計上。地域の一員として学び暮らしていけるよう、医療的ケア児コーディネーターを中心に今後も寄り添った対応を●**産後ケア**は、助産師が家庭へ訪問するアウトリーチ型支援開始と共に事前面談等の予約は電子申請が可能となる。引き続き利用者ニーズ把握と事業者との丁寧なやり取りを求める●**予防接種健康被害救済制度**において、調査委員会委員報酬と給付金の医療費・医療手当が新規計上。コロナワクチンは副反応の強いものであったと考える。申請の負担も大きいため丁寧な対応を●**空間放射線量測定を休止**することは非常に残念。数値が変わらなくても調査継続には意義がある。機器のメンテナンスと貸出しを継続する以上、やめてしまうことに疑問が残る●**ぶんバス**の200円への運賃値上げでは、運転士の処遇改善に充てる旨の市民への説明が不足し行政への不信感を与えてしまった。



松岡 まり

国分寺・生活者ネットワーク

(賛成 3 人)
小坂 まさ代 松岡 まり
高瀬 かおる

今後の説明の際には一層丁寧にするべき。また無料塾に通う中学生のいる家庭への早急な支援を求める●**国3・2・8号線の暫定開放**により「国分寺九小入口」交差点の信号機がなくなるなど、交通網に変化が起きている。安全性に配慮し広く注意喚起を●**特別支援教育**において、教員だけでなくクラスアシスタントやサポート教室支援員、インクルーシブ教育支援員等の会計年度任用職員ともしっかり連携し、子どもを中心に置いた「チーム学校」での支援体制づくりを進めることを求める。不登校児童・生徒をこれ以上増加させないためにも、困りごとを抱えて通う子どもたちのサポートを●**中学校給食**について、在り方を検討する委員会が市民参加できる形で開催される。給食を食べる当事者である中学生の率直な声を聴くことが重要。柔軟な姿勢で進めるべき●**市民**にとって重要な新規事業も多く始められるため、賛成とする。

賛成

時代の変化に適応し持続可能な市政運営を

令和7年度一般会計予算は605億6,408万9千円と新庁舎建設工事費の皆減を除くと過去最大規模となった。財政調整基金を取り崩すことのない収支均衡型予算であり、また将来に課題を先送りせずに市民生活を守るための様々な施策が推進されることを評価。市税収入では、個人市民税の個人所得や納税義務者の増加などで、前年度より10億円以上の増額が見込まれている。しかし、ふるさと納税の当市における税収流出額は年々増加。令和7年度は約10億5千万円の流出が見込まれており、令和12年度は約15億5千万円まで増加する推計で、これまで以上に危機感を持った対応が必要である。財政力指数の3年平均が1を超える努力をしているにもかかわらず、不交付団体がゆえに、ふるさと納税による減収への国からの補填がない本市の厳しい状況が市民に伝わり、ご理解とご協力を頂けるような広報の取組を求める。年々上昇傾向の経常収支比率は人件費や特に扶助費の増加によるもので、注視する必要がある、抑制の取組を求める。今後、旧庁舎用地利活用や（仮称）リサ

イクルセンター建設事業などの大きな事業も控えており、金利の上昇や地方債の借入の動向をしっかりと見ながら、変化の激しい時代に対応できる持続可能な財政運営に取組んでいただくことを求める。歳出では、胃がん検診検査内容拡充のための経費、未就園児の定期的な預かり事業や定期利用保育事業に要する経費等、市民生活が安全・安心なものとなり、子育て支援を推進し、持続可能なまちづくりのために必要な経費であると評価。少子高齢化、人口減少を見据えて緊張感を持った取組を求める。令和7年度の予算は、『**第2次国分寺市総合ビジョン**』で掲げる未来の実現を目指す上で、大事なスタートの年度となる。『**施政方針**』では、五つの「分野別の都市像」ごとに基本姿勢と中心事業が示された。『**子どもを育み学びがつながるまち**』では、こども家庭センターの開設で、児童福祉分野と母子保健分野を集約し、一体的な支援を行うことで、様々な専門職への相談、連携による幅広いサポート体制となることを評価。『**活気あふれる成長のまち**』では、タツノコプロ×



はぎの 英輔

公明党

(賛成 3 人)
久保 けいこ はぎの 英輔
木島 たかし

国分寺市～アニメの魅力で地域活性化～において、様々なイベント展開が期待できる。地域のにぎわい創出に向けて強力に推進していただくことを求める。『**自分らしくいきいき暮らせるまち**』では、健康ポイントアプリの導入により市民の健康意識の向上や健康行動の習慣化の促進に繋がることから評価。『**安全・安心で快適なまち**』では、住まいの防犯用品購入費補助事業の実施により、「闇バイト」による住宅強盗事件が全国的に発生している中で、安全・安心な暮らしの実現に資するものと評価。『**未来につながる持続可能なまち**』では、公共施設への電力調達に競り下げ方式のリバースオークションを活用し、価格抑制した再エネ電力の導入は、2050年までの「ゼロカーボンシティ」実現を、大きく推進させる取組みであることを評価。以上、これまでの市の課題を改善、前進させるための予算であると評価し賛成とする。

賛成

大枠は賛成。しかし早急な改善も必須。

地方交付税交付金が不交付な点や、ふるさと納税による流出拡大など**厳しい状況で健全な収支均衡型の予算を維持できた部分は評価できる**。だが今後を考慮すると**96.6%と非常に高い経常収支比率の改善は急務**。個別の予算を見ても、

策定根拠に一定の妥当性があった。しかし一部は根拠のデータが不足し合理性を欠いていたのも事実。結論部分には賛成したものの、本件に関しては**職務遂行上のマインドセット改善が必須**。子育て支援の拡充も評価でき、総論として



寺嶋 たけし

無会派
(日本維新の会)

(賛成 1 人)
寺嶋 たけし

は賛成の立場をとるが、明確化した改善すべき点は早急に対応することを強く要望する。

反対

物価高対策の具体化とぶんバス値上げ中止を

反対の理由は物価高対策の具体化がないことと**ぶんバス運賃の値上げが強行されたこと**。昨年末、国から1.7億円の臨時交付金があったのに、**新たな物価高対策の具体化がない**。物価高の中で、市民の暮らしと営業を守り支える自

治体としての姿勢が欠けている。早急に支援策の具体化を求める。**ぶんバス運賃の増収分をバス運転手の処遇改善のために事業者に再分配する**というが、その原資をどこに求めるのか。**新たな負担増を市民に**



中山 ごう

無会派(日本共産党
国分寺市議団)

(反対 1 人)
中山 ごう

求める時ではない。また、市報で周知してから1週間で決定。こんな市民不在の決め方はない。

賛成

将来世代に責任を持つ行財政運営を！

基金残高は7年度→12年度で95億円から56億円に減少する見通しであると同時に市債残高が3年前の268億円から361億円と増加しており、将来を見据えた一層の財政規律が必要だ。一方で福祉予算の扶助費は10年で106億円→186億円と

増加し、ふるさと納税の流出も10億円を超え、一層の改革が必要である。市役所移転に伴い、中・北部地域の市民に不便が及ばないように恋ヶ窪市民サービスセンター開設は評価する。代表質問でも触れたLED化はスピードアップを。新

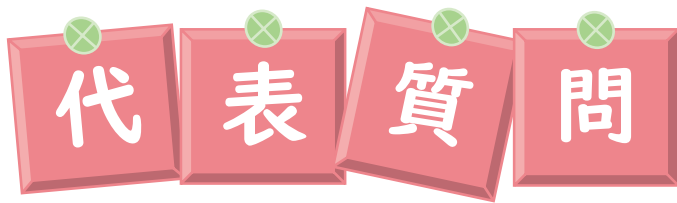


木村 徳

無会派

(賛成 1 人)
木村 徳

庁舎で通年業務を行う最初の年度でもあり、業務の効率化を検証することを求め賛成する。



質問・答弁の要旨

各会派等から代表質問を行った議員が、一定のスペースでまとめたものを掲載しています。紙面の都合上、実際の代表質問と異なる順番で記載しています。自由民主党国分寺、立憲・市民フォーラム、国分寺・生活者ネットワーク、公明党、無会派（グリーンな国分寺）、無会派（れいわ新選組）、無会派（日本維新の会）、無会派（日本共産党国分寺市議団）、無会派の順で行いました。

二次元コードから各会派等の代表質問の録画配信へアクセスできます。（6月2日まで）

井澤市長の12年間の市政運営を高く評価



新海 第一次総合ビジョンの総括を
市長 最大の懸案であった国分寺駅北口再開発の完成により財政的裏付けを確保し、駅前広場の完成、3市によるゴミ焼却場の設置、新庁舎の建設等をはじめ多くの事業を進めることができた。コロナの発生は全く予期しないものであったが、医師会、市民の協力の下いち早く災害時の緊急体制を発令し、最小限に抑えることができた。皆様のご協力に感謝申し上げます。

また、まちの魅力発信として、武蔵国分寺跡、日本の宇宙開発発祥の地、地場産農畜産物等の活用や多くの企業・団体との地域活性化包括連携事業の締結による魅力向上も図りました。

新海 多くの困難を乗り越え、市民が望む素晴らしい仕事を成し遂げられたことを高く評価し、改めて敬意を表し、感謝申し上げます。

新海 学童保育所の整備が進んでいるが、一部の学童で狭隘状況が発生している。対策は。

市長 当市では全員入所ということで、施設数、定員数より希望者が多い状況です。現在までに公設22施設、民設12施設を造って来ましたが、

人口増に追いつきません。令和8年12月までに新たに2施設を予定。課題は設置に必要な物件と事業者の確保が困難になっていることです。

新海 民設学童の中には極端な定員割れを起こしている所もあるので、平準化をお願いしたい。

市長 施設によってのばらつきがありますので、それらを是正し、平準化を進めていきたい。

新海 小学4年生の受入れについての現状は。

市長 4年生の受入れについては、空きのある民設学童において試行実施している。今後、公設学童でも空きのある所では実施していきたい。

新海 アニメ等のコンテンツの活用についても触れられていますが、具体的な計画は。

市長 地域活性化の一環として㈱タツノコプロ、商工会、鉄道事業者、国分寺マルイ、セレオ等と協力して電車車両のラッピングや商工会との連携によるスタンプラリー、着ぐるみ、アートギャラリー等の準備を現在進めております。

新海 庁舎移転後の恋ヶ窪駅周辺のにぎわい創出のためにも、ぜひアートギャラリーを実現してほしい。また電車の他にぶんバスもタツノコ

自由民主党国分寺

新海 栄一



さんのアニメキャラクターでラッピングしてもらいたい。ルートごとに主役（作品）を変えるとより魅力発信につながるのではないかと。

市長 ご提案のぶんバスのラッピングも実現したい。お子さんたちも喜んでいただけるし、市外からも多くの方々が見に来ただけの事を期待したい。

新海 高齢化の進行により認知症の増加が見込まれる。市の認知症対策についてお聞きしたい。

市長 毎年11月を認知症普及啓発月間として講演会や認知症関係図書の紹介、認知症サポーター養成講座等を開催。昨年は認知症の方だけでなく、認知症の人の理解や新しい認知症感に立った映画上映等を実施。7年度は認知症の最新知識、予防をテーマに講演会を予定、頭の健康チェックでは対面式認知機能検査を50歳以上を対象に実施。若い世代から予防に関する知識をもっといただき早期発見体制を整えたい。

市民の生活実態から施策の展開を



☆必要とする人が保育所に入れる環境構築を

星 1・2歳児の入所が今なお厳しく、子育て世代は困難を抱えている。更なる保育所整備なくして待機児解消をできると考えているのか。

市長 この間、保育所数を2倍まで増やしてきた。定期利用保育やベビーシッター制度など柔軟な対応を含めて保育ニーズに応えていく。

☆不登校の子にも親にも支援を

星 不登校によりフリースクールに通う小・中学生には月上限2万円の都補助金がある。それでもフリースクールは決して安くはないため、費用面から利用を躊躇せざるを得ない家庭もある。不登校の低年齢化もあり親が仕事に行けず、家計にも影響が及んでいる現実がある。フリースクールに通う子たちへの市独自の補助金を設け、経済的な面からも学びを支援いただきたい。

教育長 サポート教室設置、トライルーム拡充、バーチャルトライルーム導入を教育委員会は進めている。経済的支援は、国や都全体で取り組むべきものなので、働きかけをしていく。

☆不登校でも弁当持参でも給食無償化の対象に

星 9月から小・中学校給食が無償化となった。アレルギーや宗教上の理由で給食を食べることのできない家庭には、給食費相当分の費用の支給がある。一方で、不登校や弁当持参の中学生は対象外である。そうしたお子さんを含め、すべての子どもたちを支給対象とするべき。

教育長 弁当持参の中学生にも給食を食べてもらえるように、給食の改善について研究を進める。給食費相当分の支給対象については都のスキームに添って進めているものである。

星 前半の答弁は、中学校における「温かい給食」の実現につながるものであると期待する。後半については「不登校になると教育費がよりいっそうかかるという現実を知っていただきたい」との保護者の声を改めてお伝えする。

☆教室不足を起こしてはならない

星 特別支援学級（知的障害、自閉症・情緒障害）を必要とする子どもたちは増加している。人数に見合った適切な教室の確保を求める。

教育長 知的障害特別支援学級の新設を含めて、施設改修も視野に入れながら、必要な教室を確

立憲・市民フォーラム

星 いつろう



保していく。

☆戸倉球場に替わるグラウンドの確保を

星 戸倉球場は年末までの暫定開放後、閉鎖となる。グラウンドの確保をどう考えているのか。

市長 野球ができるような施設を整備できる候補地について国や都に要望している。

☆旧市役所周辺のお店の状況について

星 市役所の移転で恋ヶ窪駅周辺での市職員による食事や買い物といった需要がなくなった。この影響をどう把握しているのか。

市長 旧庁舎解体工事等の工事関係者による消費を促していく。

☆大いに取り組みを強めるべきPFAS問題

星 水のPFAS汚染については、昨年に続き今年の施政方針でも触れられていない。危機感をもって取り組まれているのか。

市長 当初から重く受け止めている。「むかしの井戸」の水質検査などを継続していく。

「市長への手紙」は、市長が返信を



鈴木 市長には、市民の声を大切に聴き、一つひとつ丁寧に向き合う責務がある。市民が市長へ直接声を伝える制度として「市長への手紙」があるが、部長名で返信することはおかしい。市長が答えていないことに違和感を持つ市民の

声をどう受け止めるか、市長の考え方を伺う。

市長 市長への手紙は私への個人的な手紙ではなく、実際は市への要望であり、市長が回答しなければいけないわけではない。なるべく早く返信するため、部長名で回答している。

無会派（グリーンな国分寺）

鈴木 ちひろ



★その他「再エネでゼロカーボンを進めよう」「市民と創るあたたかい中学校給食を」と要望

物価高の今、積極財政で市民に還元を！



高野 市は**税込過去最高**。地方債活用した**積極財政**を。市民生活や地域経済をどう見る？

市長 市民全体に物価高の影響。**ぶんじ地域応援商品券**を発行し応援して来た。

高野 借入れ恐れず**支出し市民還元**しては？

市長 借金は一般財源圧迫し、後年度負担増。

高野 都は**海外留学への助成**を発表。市は？

市長 一自治体での対応は難しい。

高野 PFASで動き。**市独自の対策強化**を。

市長 国の**目標値**や**米軍横田基地立入**など状況

無会派（れいわ新選組）

高野 ふみお



進んだが健康影響や浄化技術の**知見**が不明確。**高野** 取り返す**つかない**。**予防原則**で検討を。

新庁舎移転を契機に、さらなる市民参画を！



■新庁舎についてQ市民の声や見えてきた課題はAリフレッシュルームや木漏れ日テラスなど、市民にとって憩いの場としても親しんでもらえているようだ。分散庁舎が解消され、意思決定が速やかになり業務の効率化が図られた。初日の混乱についてはお詫び申し上げたい。3月末の煩雑期を想定し、今回の教訓を生かしていく■総合ビジョンについてQ子どもも含めた市民にわかりやすい「やさしい版」の検討をA子ども版を作成する。授業での活用を想定し、中学生が市の計画に触れるきっかけとなることを目的とする■ひかりプラザについてQ令和8年度から西部地区拠点親子ひろばとなるが、令和7年度はトライルームとして拡充。活用策はA令和7年度は4階を活用し、行事や保護者会などを試行。結果を踏まえ、翌年度以降に使用可能なスペースの効果的な活用を検討する■特別支援学級の増設についてQ現段階での検討状況はA都との調整や施設の準備等の調整中。今後、学区の検討、教育課程の編成、該当する家庭への説明、入級希望調整等を実施し、できる限

り早い開設に向け準備を進める■部活動の地域連携・地域移行についてQ経済的な負担増や地域の人材確保など懸念。どう進めるのかA生徒のスポーツや文化・芸術活動の機会を確保するとともに、部活動に携わる教員の負担軽減を図ることを目的に進める。保護者の負担増などの課題については、地域団体の代表者や保護者、教員等からなる推進委員会で慎重に検討する■成年後見制度利用支援事業についてQ高齢者が増えていく中、この制度と終活相談支援、意思決定支援と居住支援を一体的に行う分野横断的な連携をA申立費用の助成を新設し、制度の利用促進を図る。自己決定を尊重しつつ包括的な支援体制を進める必要があると考える■住宅マスタープランの改定についてQ住宅確保要配慮者への住宅セーフティネットの視点が必要。見解をA住宅確保要配慮者への居住支援は、さらに必要性が高まっていくものと認識。福祉部門とも連携しながら必要な内容を計画に取り入れていく■西町五丁目や新町一丁目の緑地についてQ市内に残る数少ない貴重な樹林地。市民の

国分寺・生活者ネットワーク

小坂 まさ代



憩いの場として生かしていくよう期待。見解をA市内の緑地は保全していかなばならないと考える。都市計画緑地として指定し、市民懇談会等の意見を参考に整備を進める■野川についてQ都の事業ではあるが、治水機能の向上や生物多様性の確保、親水空間化に向けた整備をと、市民も市議会も早期整備を望んでおり、市も同じ思いだと認識。見解をA野川については三者とも同じ思い。市長就任以来、都には要望を続けている。市民の機運醸成のため市民団体と協働で野川源流スクールを継続して実施■PFASについてQ都が昨年公表した地下水調査結果によれば本市で140ng/Lが計測された。現況をどう見ているかAPFASの問題については当初から重く受け止め対応を図ってきているが、原因究明や具体的な対策については都としても難しい状況にある。引き続き都や他自治体と連携し正確な情報を収集し、適正な対応を検討する。

飛翔・飛躍となる令和7年度行財政運営を！



【子どもを育み 学びがつながるまち】◎保育所等における待機児童対策について問課題は待機児童の解消。見解を。市長認可保育所の定員見直し等、持続可能な手法で様々な対策を実施し、解消を図る。◎学校教育環境整備について問三小・六小で外部民間施設利用の学校水泳指導が安定的に行われている。さらなる拡大に向けて計画的に推進すべき。今後の方向性は。教育長二校についてプール校外化を継続。築造後長期間経過の屋外プール施設の劣化状況を踏まえ検討する。◎幼児教育・保育の充実、◎学童保育所について等を質問した。【活気あふれる成長のまち】◎観光まちづくりについて問党として要望していたVR・AR技術による史跡武蔵国分寺跡の建築物復元について評価。今後も夢広がるシティプロモーションの推進を。市長「国分寺×宇宙」推進事業などの取組を通し、子どもたちの将来の夢が大きく広がるようなシティプロモーションを推進する。◎国分寺ならではのシティプロモーション、◎スポーツの推進について等を質問した。

【自分らしくいきいき暮らせるまち】◎健康推進施策について問党として要望していた健康ポイント事業の導入を評価。若い世代にも活用してもらえる工夫を。健康に関するイベントの充実を。市長イベントへの参加や累積歩数等でポイントが貯まり、電子マネー等の得点を獲得できるアプリ。市民の健康づくりへの支援に繋げる。イベントの充実も図る。◎がん検診事業について党として検査内容充実を要望していた「胃がん検診の内視鏡による個別検査の実施」を評価。◎認知症施策、◎黒鐘公園の防犯面の整備、◎平和事業について等を質問した。【安全・安心で快適なまち】◎市独自の防災アプリについて問聴覚障害のある方が便利に活用していただけるよう防災無線等の内容の文字表示は可能か。市長通常はできない。災害時には音声合成システムを使用し文字表示が可能となる。◎防犯対策について問党として要望していた住まいの防犯用品購入費補助事業の創設を評価。都と市の一本化で申請手続きできることが望ましい、可能か。市長都の事業の詳

公明党

久保 けいこ



細連絡があれば上乗せして実施の方向で進める。◎八潮市の道路陥没を受けて問公共下水道の修繕等の対応や道路空洞化などのリスク調査はどのように行っているのか。市民への発信も重要だ。市長リスク調査は平成26年度、27年度に道路ストック総点検で空洞調査を実施。大きな問題はないとの結果を確認した。【未来につながる持続可能なまち】◎環境施策について環境保全等の計画やGXの推進などを担う「担当部署が新設。その意義と効果、施策展開のメリット」等を質問した。◎令和7年度予算について問ふるさと納税による市民税の流出が看過できない事態。市として税外収入の確保や多様な資金調達的手法など、どう予算に反映されたか。市長市HP、地域バスマップ、広告掲載料等、税外収入を増加させることは財源確保のための非常に重要な取組と認識。引き続き様々な手法を検討する。

固定観念にとらわれない施策の挑戦を！



質問①：シティプロモーションは専門知識が重要！外部人材の積極活用をして欲しい！⇒回答：積極的に専門家の力を借りて、効果的にSNSやシティプロモーションサイトを活用していきたいと考えている。

▼その他の質問・フレイル予防から引きこもりの社会参画の施策としてeスポーツの活用は？・消防団の報酬は見直す時期では？・GIGAスクール端末の活用のPDCA検証を！

無会派（日本維新の会）

寺嶋 たけし



・市職員をゼネラリストだけでなくスペシャリスト育成の視点と仕組み導入検討を！

市民のくらしと営業を支える市政を



＜ぶんバスの運賃を値上げはストップを＞値上げの理由の一つとして「運賃の安いぶんバスに利用客が流れている」と市は説明してきた。ところが代表質問で市長は「運賃値上げをするに当たっての理由ではない」と答弁。説明が違

うことから、少なくとも、一度立ち止まり市民説明会からやり直すべき。＜市内事業者への支援具体化を早急に＞昨年末に1億7千万円が臨時交付されたが、新規の事業者支援策の具体化がない。物価高の中、

無会派（日本共産党 国分寺市議団）

中山 とう



この財源を活用して、すべての業種を対象にした事業者への支援策の具体化が早急に必要。

中長期を見据えた問題解決力の発揮を！



木村＝新年度において、ふるさと納税の流出や103万円の壁問題等にどう臨んでいくのか。市長＝流出は10億5千万円を見込んでおり、また103万円の壁についても大きな影響がある。より地方のことを考えて頂くよう求めていく。

木村＝生成AI活用を述べているが創造は人間だからこそ成し得る。その視点での人材育成を。市長＝豊かな発想力を備えた人材が必要であり、創造性に溢れた職員の育成に努めていく。木村＝2027年末には蛍光灯の製造が禁止される。

無会派

木村 徳



街路灯などLED化のスピードアップを。市長＝早期の100% LED化を進めていく。

災害対応の訓練を実施しました

1月29日(水)に防災意識の向上と技術の習得を目的として、
全議員を対象に参集・実地訓練を実施しました。

災害発生との連絡を受け、各議員が自宅から市役所へ参集したのち、国分寺消防署に移動して講義の受講、防災ひろば内設備の視察、初期消火訓練などを行いました。



スタンドパイプを活用した初期消火訓練



防災ひろば内の設備の説明を受けている様子



消防署職員による講義

次回の定例会 〈令和7年第2回〉

5月12日(月)
9:30開会予定

国分寺市議会HPでは
以下の情報をご覧になれます。

- ・ライブ中継〈本会議〉
- ・録画配信
〈本会議、予算・決算特別委員会〉
- ・議案の審議結果
- ・本会議録・委員会記録
- ・政務活動費の収支報告書

など

国分寺市議会HP

<https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shigikai>

国分寺市議会



議会を傍聴しませんか

開催日当日、市役所5階議事堂
で受付しています。

盲導犬、聴導犬、介助犬と一緒に
傍聴できます。

手話通訳・要約筆記をご希望の
方は、事前にご連絡ください。

資産等報告書、政務活動費の 収支報告書を公開しています

【閲覧できる場所】

- ・資産等報告書 → 政策法務課
- ・政務活動費の収支報告書
→ 議会図書室、オープナー、市議会HP

国分寺市議会公式エックス

https://x.com/kokubunji_gikai



閉会中の委員会 (予定)

- 4月7日(月) 議会運営委員会
- 9日(水) 代表者会議
- 14日(月) 代表者会議
- 16日(水) 議会運営委員会/
代表者会議

- 5月8日(木) 代表者会議/
議会運営委員会
- (4月中の委員会等は終了しています)

詳しくは、市議会HPへ

請願・陳情の提出

行政等に対するご要望を請願・陳情
として提出できます。

【第1回定例会締め切り】

- 1次: 4月22日(火) ※17時までに
議会事務局へ持参
- 2次: 5月30日(金)

令和7年1月より
住所と直通電話番号が
変わりました

問い合わせ 国分寺市議会事務局

〒185-8501 国分寺市泉町二丁目2番18号

☎042-325-0111(代) ☎042-327-1426

☎042-312-8706(議会事務局直通)